特記仕様書

１　総　　則	この特記仕様書は、市川市における救急隊員用感染防止衣の購入について必要事項を定めることを目的とする。	
２　件　　名	救急隊員用感染防止衣の購入	
３　使用生地	別紙「縫製規格書」のとおり	
４　数　　量	救急隊員用感染防止衣（上衣ブルゾン型）	１３着
	救急隊員用感染防止衣（上衣コート型）	１０着
	救急隊員用感染防止衣（ズボン）	６０本
	詳細は別紙「所属別購入数」のとおり	
５　納入期限	令和７年２月２８日（金）	
６　納入場所	市川市消防局　（市川市八幡１丁目８番１号）	
７　担 当 課	市川市消防局　救急課	

８　そ の 他

○　入札参加申請前に、市川市消防局救急課に生地規格についての「公的機関が発行する試験証明書」又は「社内試験成績書」（以下「試験証明書等」という。）を提出し、「試験証明書等」に市川市消防局救急課の受付印を得ること。（表地の耐水性，表地および製品の摩擦帯電電荷量の試験結果が確認できるもの。）

○　入札参加申請の際に必要書類に併せてメーカーからの「出荷引受書」について提出すること

○　落札者は、「出荷証明書」をすみやかに契約課に提出すること。

○　契約業者は寸法表に基づき吏員各々に対して着合わせ採寸を実施すること。寸法表で対応できない吏員については別寸で対応すること。

なお、採寸日は令和６年８月２６～２９日の４日間で、時間はいずれも８時４０分から１１時００分までとする。

○　救急隊員用感染防止衣に使用する材料、付属品は全般にわたって十分検査が施され、縫製規格書の全てを満足するものでなければならない。

○　縫製規格書の細部については、すべて担当課の承認を受け指示に従うものとする。

○　救急隊員用感染防止衣の寸法形状においては、縫製規格書に定めるものとし、通常の救急活動を実施するに十分な機能、強度を有し、

傷・ムラ・斑点・汚れ、その他外観を損ねるようなものであってはならない。
○　本仕様書に疑義が生じた時は、担当課の指示をうけること。
○　本仕様書に記載のない事項に関しては、担当課及び契約課の指示に従うものとする。
○　納品に際しては担当課担当者及び契約課担当者の検収を受けるものとする。
○　暴力団等排除に係る契約解除に関する特約条項を遵守すること。
○　本仕様書に定めのない事項については、物品供給契約書（「物品供給契約約款」を含む。）に定めるとおりとする。

感　染　防　止　衣
ブルゾン型・ズボン
縫製規格書

市川市消防局

購　入　内　訳　等

１．品名　　救急隊員用感染防止衣

２．規格　　別紙仕様書のとおり

３．数量　　上衣（替衿付き）　　13　着
　　下衣　　60　本

４．納入期限　　令和　７年　２月 28 日

５．納入場所　　当局の指定する場所

６．書類提出等　　『入札業者厳守』
① 出荷引受証明書　　１部
② 品質証明書　　１部
③ 生地及び付属品（反射材を含む）現物見本　　１点
④ 公的検査機関発行の証明書（原本）　　１部
※仕様書に指定されている生地及び付属品（反射材を含む）にて入札に臨む場合は、その旨を連絡した上で、上記②～④の提出を不要とする。ただし、指定品以外にて入札に臨む場合は、必ず①～④を提出し、生地性能及び反射材の輝度等について、当局の審議・承認を受けた後、入札に臨むこと。
『契約業者厳守』
出荷証明書（納品時）　　１部

７．承認見本提出　　『契約業者厳守』
契約後のトラブルを防ぐため、別紙仕様書に基づき、速やかに事前承認　を得た生地、反射材等を使用した見本品を提出し、当局の承認を受けた後、本縫製にかかること。

８．サイズ調査　　『契約業者厳守』
採寸用ゲージを準備すること。

【１】総則

１　目的

この仕様書は、市川市消防局（以下「局」という。）が購入する感染防止衣について必要な事項を定めることを目的とする。

２　条件

この製品は、十分に品質管理を行った材料及び付属品を用いた、仕上がりが優良な製品であること。

３　品質管理

受注者は、納入前に自主検査を行うとともに、製作工程上における品質管理の適正を図ること。

４　品物の欠陥等

検査後であっても、生地及びサイズ、仕立ての縫製上の欠陥によるときは、受注者の責任において修理するか交換すること。

５　標準品

株式会社関東小池製　【ディフェーザ３（アドバンス）】

上　衣：ブルゾン型（サックス）

　　替衿（サックス）

下　衣：前開きパンツ型（サックス）

【２】仕様

１　材料

（１） 生地一般

色ムラ、汚れ、気泡、異物の混入等、品質を損なう欠点のないものであること。

（２）表生地の規格

別表のとおり

２　形状・縫製及び寸法

形状及び寸法は、別紙１～３及びサイズ表のとおりとする。

なお、本仕様書における「約」の表記は、原則として±７％の範囲内とする。

ミシンの針足は、１ｃｍ間　３～４目を基準とする。

表地接合部分で防水性を必要とする部分には、生地樹脂面より防水用シームテープを貼る。

（１）上衣

１．衿は２枚裁ちスタンドカラー（替衿着脱可能式）、前立ては表二重式、袖はデザイン袖で切り替え部には反射パイピングを挟み込み、バタつき防止用の調節タブ付き。

２．背ヨークと両袖下、両脇の５箇所にベンチレーション機構を有し、胸部、背ヨーク部、袖調節タブ表面には反射テープを縫い付ける。

３．左胸には雨蓋付きアウトポケット及びペン差しポケットを配し、両脇にはインポケットを有すること。

４．裾は両脇にゴムを入れたブルゾンタイプとする。

（２）替衿

１．上衣本体にドットボタン着脱式。

２．肌に触れる側は吸湿速乾性の生地を使用し、衿後下部には別売の防水 LED ライトを装着できる機構を有する。

（３）下衣

１．前立て部はファスナー開閉式で、上部をボタン留めとする。

２．腰部はゴム入れ絞りとし、調節用のヒモをいれる。

３．裾開きはファスナーによる開閉式とし、三ツ折ステッチ仕上げとする。裾にはマジックテープによる幅調節ができるものとする。

４．股下は縫い目がなく両脇にハギの縫い目がある。

５．両脇に雨蓋付きたたきつけまち付きポケットをつけ、底部には水抜き穴を　あける。

６．反射帯を裾部前後に取り付ける。

３　縫製

（１）全般

１．各部縫合は、縫い目の飛び、外れの無い優良なものであること。

２．縫い代は各部に適した十分なものであること。

３．調子は、縫い目が優良で縫い曲がりが極力目立たないものであること。

４．返し縫いすべき部分にはきちんと施してあること。

５．反射テープは約５ｃｍ巾とし、剥がれやめくれがないこと。

（２）上衣

１．衿は２枚裁ちで、スタンドカラーとすること。衿ぐりには、目貼りテープを貼ること。

２．前部はファスナー開閉式でファスナーは上部まで閉じるものとする。
また、ヒヨクは二重ヒヨク自仕立てとし、下ヒヨクは逆流防止の折り返しを設け、上ヒヨクと下ヒヨクは面ファスナーにて開閉式とすること。

３.左胸に雨蓋付きたたきつけポケットとし更に中央側に二列型ペンライトポケットを付ける。
両脇に雨蓋付インナーポケットを取り付け、ポケット下部には水抜きを設けること。雨蓋は、面ファスナー止めであり、両脇ポケットは、容易に聴診器が収まる仕様であること。

４．胸部、背ヨーク部、袖調節タブ表面には反射テープ（図参照）縫い付ける。

５．袖口は半ゴム絞り、半ベルト式で、マジックテープによる調節ができるようにする事。

６．袖はデザイン袖で、袖から身頃へ繋がっている切り替えに、反射パイピングを挟み込み縫製する。

７．見返しはベスト型キルトライナーを取り付けられる構造であること。

８．両袖に腕のバタつき防止の為、面ファスナータブ調節を取り付ける。
このタブの表には反射テープをたたきつける。

９．衿には首にフィットさせることのできる調節の為のコードを入れること。

１０．両袖下、両脇には止水ファスナーによるベンチレーション（開口部）を施し、身頃上半身、袖部には滑りのよいメッシュ裏地を施し、着脱時に絡まないよう、各開口部にて固定用に縫いとめること。

１１．裾は三つ折りの３ｃｍステッチとし、両脇ハギを中心に平ゴムを入れる。

１２．右袖に共生地ワッペンを面ファスナー着脱式で上下に分けて２ヶ所、縫付ける。１ヶ所あたり約H2.5×W8㎝の共生地ワッペン、面ファスナーとする。

１３．右胸にはマイクフックを縫付けること。

（３）替衿

１．上衣本体に小型のドットボタンで着脱できる仕組みであること。

２．内側（肌に触れる側）は、吸湿速乾素材によるメッシュを使用すること。

３．外側は共生地を使用し、本体の衿を上部から挟み込むように装着すること。

（４）下衣

１．腰部は平ゴム及び紐を入れて縫いつけてあること。

２．前合わせはファスナー開閉式とし、上部をドットボタンで留める構造とする。

３．両脇には底部に水抜き付のマチ付雨蓋式カーゴポケットをたたきつける。

４．裾外側はファスナー開閉式として、ヒヨクで覆う。さらに裾部はヒヨクタブと身頃に面ファスナーを縫いつけることで、調節できるものとする。

4　印刷

（1）　右胸に【市川市消防局】オレンジの文字（別紙3）が、
シルク印刷または転写印刷してあること。

（2）　背ヨーク反射上部に【市川市消防局】オレンジ、
その印刷下に【ICHIKAWA CITY FIRE BUREAU】オレンジ（別紙3）が、
シルク印刷または転写印刷してあること。

5　包装

１着ごとにポリエチレンもしくはポリプロピレンの袋に収納し、
サイズが確認できること。

6　その他

本仕様に疑義が生じた場合は、当局と協議し決定すること。

7　付属品

<table>
<tr><th>付属</th><th>仕様</th><th>用途</th></tr>
<tr><td>目貼テープ</td><td>東レコーテックス　αE301　同等品以上</td><td>各接合部分全般</td></tr>
<tr><td>ファスナー</td><td>ＹＫＫ 5CIF-OP-DA
ＹＫＫ 5CIF-C-DA</td><td>上衣
下衣</td></tr>
<tr><td>釦</td><td>樹脂製　四つ組</td><td>上衣</td></tr>
<tr><td>ハトメ</td><td>丸プラハトメ　黒</td><td>上衣・下衣</td></tr>
<tr><td>ゴム</td><td>平ゴム　3cm 巾
平ゴム　2.5 ㎝巾</td><td>上衣：袖口　下衣：ｳｴｽﾄ
上衣：脇裾</td></tr>
<tr><td>マジックテープ</td><td>フック+パイル　2cm 巾　黒・ネイビー</td><td>上衣・下衣</td></tr>
<tr><td>反射材
（上衣袖パイピング以外）</td><td>超高輝度マイクロプリズム広角再帰反射テープ
シルバー　5cm 巾
＊表面に水滴が付いた部分も再帰反射する構造であること。
＊傷が付いた時に水や汚れが入り込まないように反射テープには空気層がないこと
＊気候に関係なく十分な性能を発揮するために周辺温度-40℃に置き 24 時間放置、23℃で 24 時間状態調節を行った後、再帰反射材にシワや割れが認められないこと
<table>
<tr><th rowspan="2">観測角</th><th>入射角</th></tr>
<tr><th>5°</th></tr>
<tr><td>0.2°</td><td>1,000 以上</td></tr>
<tr><td>0.33°</td><td>600 以上</td></tr>
</table>
（単位：カンデラ/ルクス/㎡）</td><td>上衣：身頃１周、両袖（外側）
下衣：裾１周</td></tr>
</table>

８　サイズ表

	上衣			ズボン		
	着丈	胸囲	裄丈	総丈	股下	腰囲
S	６５	１１５	８０	１０１	７１	１００
M	６８	１１８	８２	１０４	７３	１０３
L	７０	１２１	８５	１０７	７５	１０６
ＬＬ	７２	１２４	８７	１１０	７７	１０９
３Ｌ	７４	１２７	９０	１１３	７９	１１２
４Ｌ	７６	１３４	９２	１１４	８０	１２４
５Ｌ	７８	１４４	９２	１１５	８０	１３８

別表

材料名	項目				備考(試験方法等)
表生地	種類		表地:ナイロン 100% 中間層:多孔質フッ素樹脂を基材とするフィルム 裏地:ナイロン 100% 3 層構造		JIS L 1030
	密度	タテ	700 以上		JIS L 1096
		ヨコ	450 以上		
	質量(g/㎡)		150 以下		JIS L 1096
	厚さ(mm)		0.35 以下		JIS L 1096
	色相		指定色(1 色)		当局が示す見本品を参照すること
	引張強さ(N)	タテ	800 以上		JIS L 1096 ﾗﾍﾞﾙﾄﾞｽﾄﾘｯﾌﾟ法
		ヨコ	550 以上		
	引裂強さ(N)	タテ	12 以上		JIS L 1096 ﾍﾟﾝｼﾞｭﾗﾑ法
		ヨコ	12 以上		
	剥離強さ(N/cm)	タテ	0.7 以上		JIS K 6404
		ヨコ	0.7 以上		
	寸法変化率(%)	タテ	±3.0 以内		JIS L 1096-G 法 (ﾀﾝﾌﾞﾙ乾燥)
		ヨコ	±3.0 以内		
	染色堅牢度(級)	区分	変退色	汚染	
		洗濯	4 以上	4 以上	JIS L 0844 A-2 法
		摩擦(乾)		4 以上	JIS L 0849 Ⅱ形
		耐光	3 以上		JIS L 0842
		酸	4 以上	4 以上	JIS L 0848
		アルカリ	4 以上	4 以上	
	耐水度(50 洗後)	生地(kPa)	350 以上(300 以上)		JIS L 1092 高水圧法・静水圧法 (目皿使用)
	耐水度(ﾄﾞﾗｲｸﾘｰﾆﾝｸﾞ処理 10 回後)	生地(kPa)	300 以上		JIS L 1092 高水圧法・静水圧法 (目皿使用)
	撥水度(点)		原布	5 以上	JIS L 1092ｽﾌﾟﾚｰ試験
			洗濯 50 回後	3 以上	
	透湿度	g/m2 24h	23,000 以上		JIS L 1099 B-1 法
	耐人工血液浸透性(人工血液バリア性) 50 洗後		クラス 6 以上		JIS T 8060 D 法
	耐バクテリオファージ浸透性(ウイルスバリア性) 50 洗後		クラス 6 以上		JIS T 8061 D 法
	摩擦帯電電荷量(μc/㎡)	生地	アクリル 4 以下		JIS T 8118 湿度 30%
			ナイロン 4 以下		

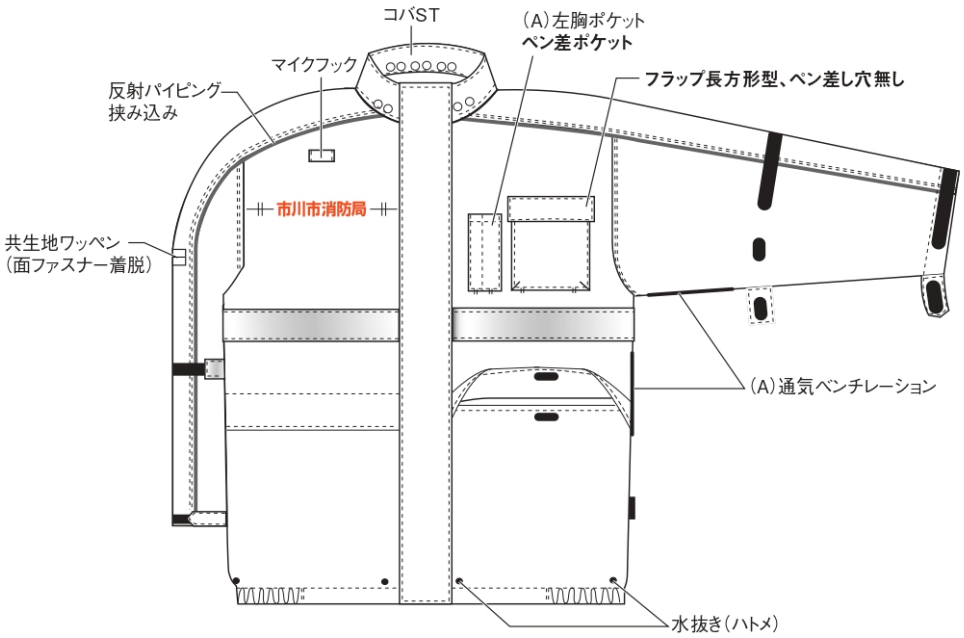
別紙１

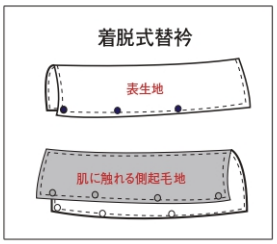
上衣

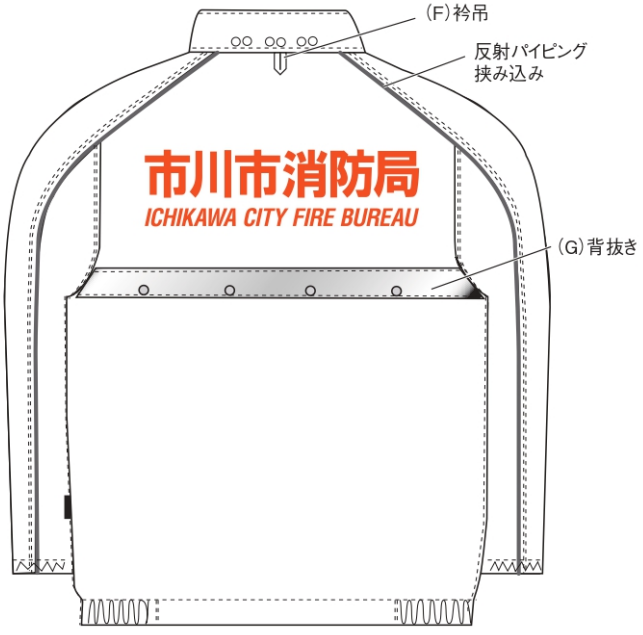
〈ブルゾン〉

□…表地サックス

プリント ……オレンジ



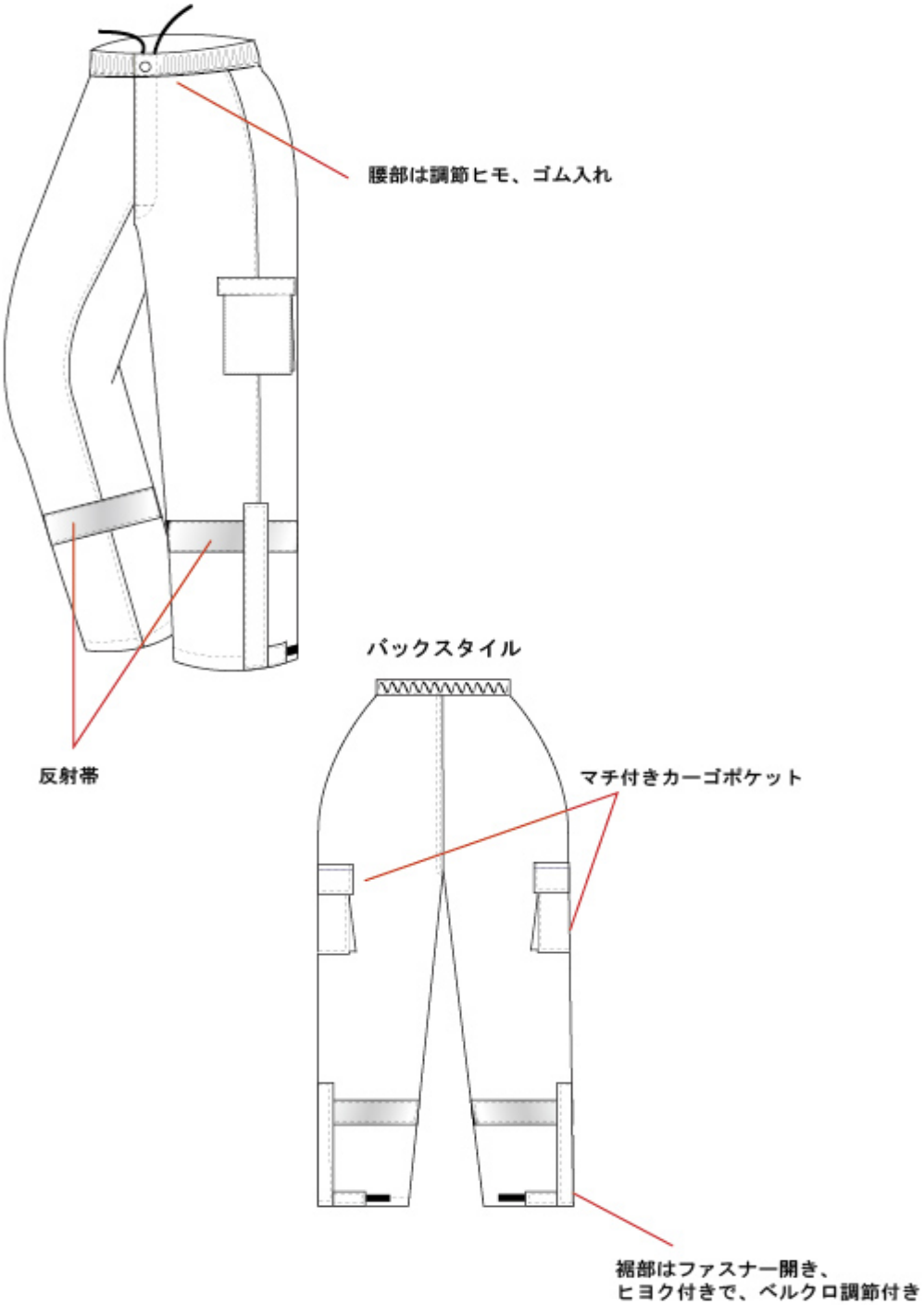




バックスタイル

別紙２

ズボン


腰部は調節ヒモ、ゴム入れ
反射帯
バックスタイル
マチ付きカーゴポケット
裾部はファスナー開き、
ヒヨク付きで、ベルクロ調節付き

別紙３　プリントイメージ

背中　W320㎜ × H90㎜　　オレンジ

市川市消防局

ICHIKAWA CITY FIRE BUREAU

右胸　W100㎜ × H17.7㎜　　オレンジ

市川市消防局

感　染　防　止　衣
コート型
縫製規格書

市川市消防局

購　入　内　訳　等

１．品名　　救急隊員用感染防止衣

２．規格　　別紙仕様書のとおり

３．数量　　上衣（替衿付き）　　10 着

４．納入期限　　令和　７年　２月　28 日

５．納入場所　　当局の指定する場所

６．書類提出等　　『入札業者厳守』

① 出荷引受証明書　　１部
② 品質証明書　　１部
③ 生地及び付属品（反射材を含む）現物見本　　１点
④ 公的検査機関発行の証明書（原本）　　１部

※仕様書に指定されている生地及び付属品（反射材を含む）にて入札に臨む場合は、その旨を連絡した上で、上記②～④の提出を不要とする。ただし、指定品以外にて入札に臨む場合は、必ず①～④を提出し、生地性能及び反射材の輝度等について、当局の審議・承認を受けた後、入札に臨むこと。

『契約業者厳守』

出荷証明書（納品時）　　１部

７．承認見本提出　　『契約業者厳守』

契約後のトラブルを防ぐため、別紙仕様書に基づき、速やかに事前承認　を得た生地、反射材等を使用した見本品を提出し、当局の承認を受けた後、本縫製にかかること。

８．サイズ調査　　『契約業者厳守』

採寸用ゲージを準備すること。

【１】総則

１　目的

この仕様書は、市川市消防局（以下「局」という。）が購入する感染防止衣について必要な事項を定めることを目的とする。

２　条件

この製品は、十分に品質管理を行った材料及び付属品を用いた、仕上がりが優良な製品であること。

３　品質管理

受注者は、納入前に自主検査を行うとともに、製作工程上における品質管理の適正を図ること。

４　品物の欠陥等

検査後であっても、生地及びサイズ、仕立ての縫製上の欠陥によるときは、受注者の責任において修理するか交換すること。

５　標準品

株式会社関東小池製　【ディフェーザ３（アドバンス）】

上　衣：コート型（サックス）

替衿（サックス）

【２】仕様

１　材料

（１）　生地一般

色ムラ、汚れ、気泡、異物の混入等、品質を損なう欠点のないものであること。

（２）表生地の規格

別表のとおり

２　形状・縫製及び寸法

形状及び寸法は、別紙１～３及びサイズ表のとおりとする。

なお、本仕様書における「約」の表記は、原則として±７％の範囲内とする。

ミシンの針足は、１ｃｍ間　３～４目を基準とする。

表地接合部分で防水性を必要とする部分には、生地樹脂面より防水用シームテープを貼る。

（１）上衣

１．衿は２枚裁ちスタンドカラー（替衿着脱可能式）、前立ては表二重式、袖はデザイン袖で切り替え部には反射パイピングを挟み込み、バタつき防止用の調節タブ付き。

２．背ヨークと両袖下、両脇の５箇所にベンチレーション機構を有し、胸部、背ヨーク部、裾、袖調節タブ表面には反射テープを縫い付ける。

３．左胸には雨蓋付きアウトポケット及びペン差しポケットを配し、両脇にはインポケットを有すること。

４．裾は調節コードを入れたコートタイプとする。

（２）替衿

１．上衣本体にドットボタン着脱式。

２．肌に触れる側は吸湿速乾性の生地を使用し、衿後下部には別売の防水 LED ライトを装着できる機構を有する。

３　縫製

（１）全般

１．各部縫合は、縫い目の飛び、外れの無い優良なものであること。

２．縫い代は各部に適した十分なものであること。

３．調子は、縫い目が優良で縫い曲がりが極力目立たないものであること。

４．返し縫いすべき部分にはきちんと施してあること。

５．反射テープは約５ｃｍ巾とし、剥がれやめくれがないこと。

（２）上衣

１　衿は２枚裁ちで、スタンドカラーとすること。衿ぐりには、目貼りテープを貼ること。

２　前部はファスナー開閉式でファスナーは上部まで閉じるものとする。

また、ヒヨクは二重ヒヨク自仕立てとし、下ヒヨクは逆流防止の折り返しを設け、

上ヒヨクと下ヒヨクは面ファスナーにて開閉式とすること。

３　左胸に雨蓋付きたたきつけポケットとし更に中央側に二列型ペンライトポケットを付ける。

両脇に雨蓋付インナーポケットを取り付け、ポケット下部には水抜きを設けること。雨蓋は、面ファスナー止めであり、両脇ポケットは、容易に聴診器が収まる仕様であること。

4　裾部、衿には調節用の紐を通し、コードロックで調節ができるようにすること。

5　胸、裾には前後に反射帯（図参照）を取り付けること。

6　袖口は半ゴム絞り、半ベルト式で、マジックテープによる調節ができるようにする事。

7　袖はデザイン袖で、袖から身頃へ繋がっている切り替えに、反射パイピングを挟み込み縫製する。

8　裾は三ツ折ミシン縫い仕上げとし、調節用の丸ゴムを通し、両脇で固定できるよう止め具をつけること。

9　衿には首にフィットさせることのできる調節の為のコードを入れること。

10　両袖下、両脇には止水ファスナーによるベンチレーション（開口部）を施し、身頃上半身、袖部には
滑りのよいメッシュ裏地を施し、着脱時に絡まないよう、各開口部にて固定用に縫いとめること。

11　背面には背抜き部分及び裾に反射帯を取り付けること。

12　右袖に共生地ワッペンを面ファスナー着脱式で上下に分けて２ヶ所、縫付ける。
1ヶ所あたり約H2.5×W8㎝の共生地ワッペン、面ファスナーとする。

13　見返し部分にキルトライナー着脱用のファスナーを縫付ける。

14　右胸にはマイクフックを縫付けること。

（３）替衿

1　上衣本体に小型のドットボタンで着脱できる仕組みであること。

2　内側（肌に触れる側）は、吸湿速乾素材によるメッシュを使用すること。

3　外側は共生地を使用し、本体の衿を上部から挟み込むように装着すること。

4　印刷

（1）　右胸に【市川市消防局】オレンジの文字（別紙3）が、
シルク印刷または転写印刷してあること。

（2）　背ヨーク反射上部に【市川市消防局】オレンジ、
その印刷下に【ICHIKAWA CITY FIRE BUREAU】オレンジ（別紙3）が、
シルク印刷または転写印刷してあること。

5　包装

１着ごとにポリエチレンもしくはポリプロピレンの袋に収納し、
サイズが確認できること。

6　その他

本仕様に疑義が生じた場合は、当局と協議し決定すること。

7　付属品

<table>
<tr><th>付属</th><th>仕様</th><th>用途</th></tr>
<tr><td>目貼テープ</td><td>日清紡　ＭＦ 12-Ｔ４　（同等品以上）</td><td>各接合部分全般</td></tr>
<tr><td>ファスナー</td><td>ＹＫＫ 5CN-OP-DA　　（同等品以上）</td><td>上着</td></tr>
<tr><td>釦</td><td>樹脂製　四つ組</td><td>上着</td></tr>
<tr><td>ハトメ</td><td>丸プラハトメ　黒</td><td>上着・衿</td></tr>
<tr><td>バックル</td><td>コードロック　樹脂製　黒
Ｏリング　樹脂製　黒</td><td>上着裾、衿</td></tr>
<tr><td>ゴム</td><td>ビスタックゴム　30㎜幅
丸ゴム　約3㎜　黒</td><td>上着袖口
着裾　衿</td></tr>
<tr><td>マジック
テープ</td><td>フック＋パイル　20㎜幅　黒</td><td>上着</td></tr>
<tr><td>反射材
（上衣袖パイピング以外）</td><td>超高輝度マイクロプリズム広角再帰反射テープ
シルバー　5㎝巾
＊表面に水滴が付いた部分も再帰反射する構造であること。
＊傷が付いた時に水や汚れが入り込まないように反射テープには空気層がないこと
＊気候に関係なく十分な性能を発揮するために周辺温度-40℃に置き24時間放置、23℃で24時間状態調節を行った後、再帰反射材にシワや割れが認められないこと
<table>
<tr><th rowspan="2">観測角</th><th>入射角</th></tr>
<tr><th>5°</th></tr>
<tr><td>0.2°</td><td>1,000 以上</td></tr>
<tr><td>0.33°</td><td>600 以上</td></tr>
</table>
（単位：カンデラ/ルクス/㎡）</td><td>上衣：身頃１周、両袖（外側）</td></tr>
</table>

８　サイズ表

サイズ	上衣		
	着丈	胸囲	裄丈
S	７５	１１５	８０
M	７８	１１８	８２
L	８０	１２１	８５
LL	８２	１２４	８７
３L	８４	１２７	９０
４L	８６	１３４	９２
５L	８８	１４４	９２

別表

材料名	項目				備考(試験方法等)
表生地	種類		表地:ナイロン 100% 中間層:多孔質フッ素樹脂を基材とするフィルム 裏地:ナイロン 100% 3 層構造		JIS L 1030
	密度	タテ	700 以上		JIS L 1096
		ヨコ	450 以上		
	質量(g/㎡)		150 以下		JIS L 1096
	厚さ(mm)		0.35 以下		JIS L 1096
	色相		指定色(1 色)		当局が示す見本品を参照すること
	引張強さ(N)	タテ	800 以上		JIS L 1096 ﾗﾍﾞﾙﾄﾞｽﾄﾘｯﾌﾟ法
		ヨコ	550 以上		
	引裂強さ(N)	タテ	12 以上		JIS L 1096 ﾍﾟﾝｼﾞｭﾗﾑ法
		ヨコ	12 以上		
	剥離強さ(N/cm)	タテ	0.7 以上		JIS K 6404
		ヨコ	0.7 以上		
	寸法変化率(%)	タテ	±3.0 以内		JIS L 1096-G 法 (ﾀﾝﾌﾞﾙ乾燥)
		ヨコ	±3.0 以内		
	染色堅牢度(級)	区分	変退色	汚染	
		洗濯	4 以上	4 以上	JIS L 0844 A-2 法
		摩擦(乾)		4 以上	JIS L 0849 Ⅱ形
		耐光	3 以上		JIS L 0842
		酸	4 以上	4 以上	JIS L 0848
		アルカリ	4 以上	4 以上	
	耐水度(50 洗後)	生地(kPa)	350 以上(300 以上)		JIS L 1092 高水圧法・静水圧法 (目皿使用)
	耐水度(ﾄﾞﾗｲｸﾘｰﾆﾝｸﾞ処理 10 回後)	生地(kPa)	300 以上		JIS L 1092 高水圧法・静水圧法 (目皿使用)
	撥水度(点)		原布	5 以上	JIS L 1092ｽﾌﾟﾚｰ試験
			洗濯 50 回後	3 以上	
	透湿度	g/m2 24h	23,000 以上		JIS L 1099 B-1 法
	耐人工血液浸透性(人工血液バリア性) 50 洗後		クラス 6 以上		JIS T 8060 D 法
	耐バクテリオファージ浸透性(ウイルスバリア性) 50 洗後		クラス 6 以上		JIS T 8061 D 法
	摩擦帯電電荷量(μc/㎡)	生地	アクリル 4 以下		JIS T 8118 湿度 30%
			ナイロン 4 以下		

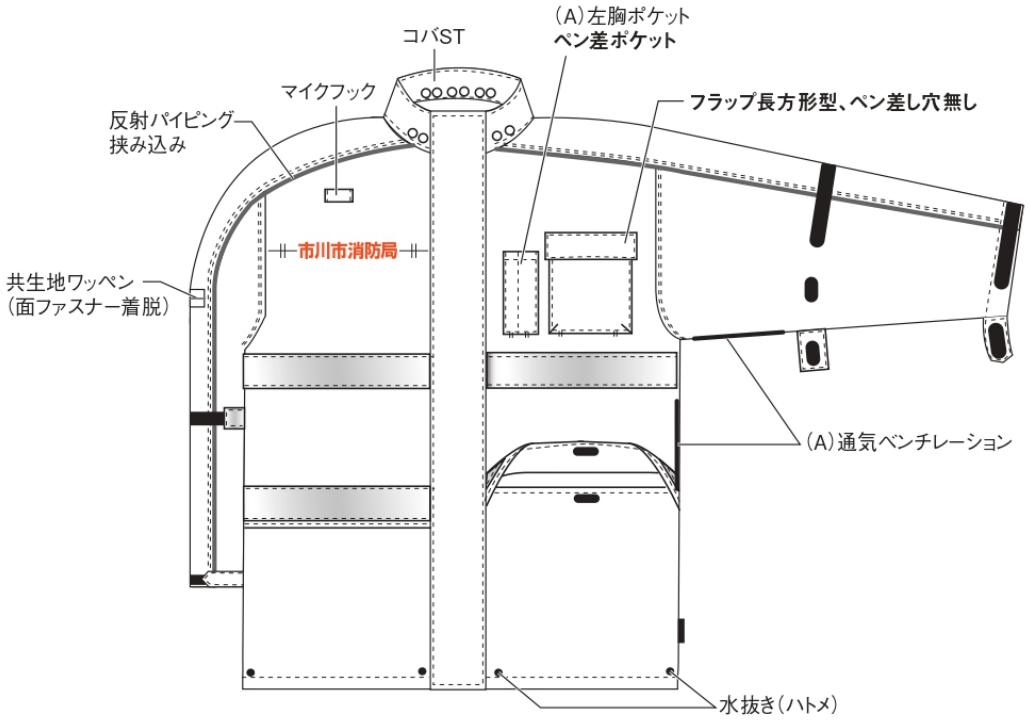
別紙 1

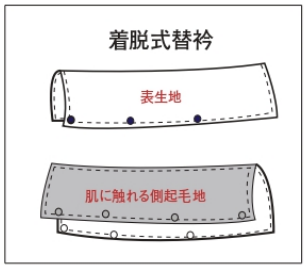
上衣

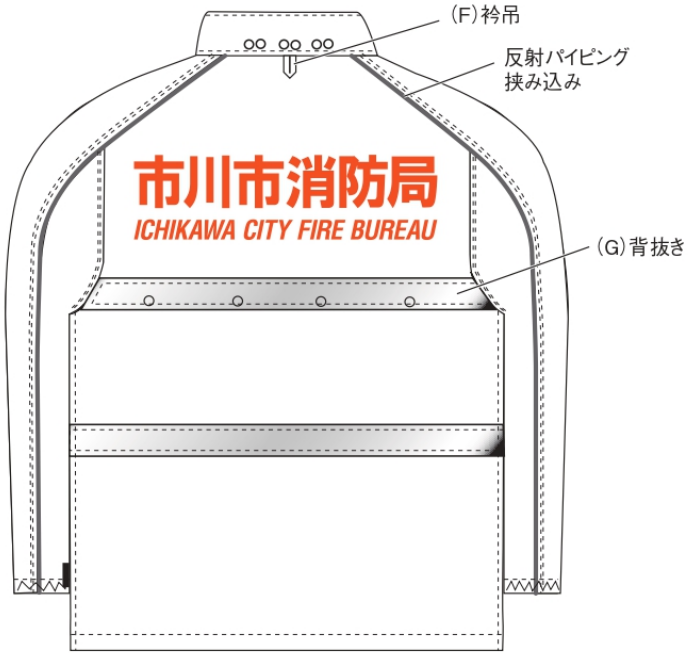
〈コート〉

□ …表地サックス

プリント ……オレンジ







バックスタイル

別紙2　プリントイメージ

背中　W320㎜ × H90㎜　　オレンジ

市川市消防局

ICHIKAWA CITY FIRE BUREAU

右胸　W100㎜ × H17.7㎜　　オレンジ

市川市消防局

所属別購入予定数　　救急隊員用感染防止衣

	上衣　コート型	上衣　ブルゾン型	ズボン
消防総務課			
企画管理課			
指令課			
指令センター			
予防課			
警防課			
救急課			
東消防署	5	1	15
中山出張所	1		5
高谷出張所	1		5
西消防署		2	4
国府台出張所		1	4
大洲出張所		1	2
南消防署	1	5	10
行徳出張所		1	4
広尾出張所			3
北消防署	2	1	5
曽谷出張所		1	3
合計	10	13	60